

水から出るあわは？

予想を立てるときの評価基準

S

水を熱したときに、水の中にあらわれるあわについて、予想を根きよと共に説明でき、何と関係付けたことでその予想が生まれたかを説明できている。

A

水を熱したときに、水の中にあらわれるあわについて、予想を立てることができ、予想の根きよを説明できている。

B

水を熱したときに、水の中にあらわれるあわについて、予想を立てることができているが、予想の根きよを説明することができていない。

C

水を熱したときに、水の中にあらわれるあわについて、予想を立てることができていない。

具体的な記述の例

※予想が事実とはちがっていても、理由が示せていればこの段階では質が高いと考える

「予想」

水があたためられて、あわに変身する。

「予想の根きよ」

水を熱することをやめるとあわがなくなり、また水を熱するとあわが出てきたから。

**「予想の立て方について
思ったこと」**

水を熱したときに、水の中にあらわれるあわについて、ポンプで送りこんだ空気はポンプを止めてもなくなっていくけれど、水を熱してあらわれたあわは熱するのをやめると消えたことと関係付けることで、あわは空気ではないという予想の理由が説明できた。

「予想」

水があたためられて、あわに変身する。

「予想の根きよ」

水を熱することをやめるとあわがなくなり、また水を熱するとあわが出てきたから。

**「予想の立て方について
思ったこと」**

ヒントがあったから予想できた。

「予想」

水の中にあらわれたあわは水。

「予想の根きよ」

なんとなく。

**「予想の立て方について
思ったこと」**

むずかしかった。

「予想」

あわは熱したときにあらわれる。

「予想の根きよ」

あわの正体はわからない。

**「予想の立て方について
思ったこと」**

むずかしかった。